

学校教育目標 「自分の可能性に挑戦し、創意をもって未来を切り拓く生徒の育成」

— 自律 ・ 尊重 ・ 創造 —



南風

1 時刻 2 あいさつ 3 決定・
トライ&チャレンジ ・ SOS

東海村立東海南中学校
学校だより No. 9
令和7年9月19日

9月に入ってからまだまだ暑い日が続いていますが、今後もたくさんの行事が予定されています。10月17日(金)に実施予定の「みなみ祭」に向けての合唱練習が各クラスで本格的に始まりました。教室をはじめ、音楽室や体育館など、割り当てられた場所での練習に活気が出ています。また、10月15日(水)に実施予定の「中央地区駅伝大会」に向けて、駅伝部が立ち上がり、練習をスタートさせています。9月30日(火)には、生徒会役員立会演説会が予定されており、次期生徒会役員立候補者による、朝の活動も熱気を帯びています。先週1年生は、「人権尊重」、2年生は、「ライフデザイン」についての授業を外部講師の先生方から受けました。3年生は、自身の進路選択に向けて、学習への集中力が高まっています。

2学期は、限られた時間を最大限に活用して生徒たちが「なりたい自分」に向かって努力できるよう、トライ&チャレンジする精神を大切にしながら、教職員一同全力で支援してまいります。また、4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果をふまえ、生徒一人ひとりの力を引き出し、学習内容の定着が図られるよう、さらなる授業改善と学力向上に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



朝の活動：生徒会立候補者による活動



選挙ポスター：昇降口掲示



試走：駅伝部



朝の活動：落ち葉の掃き掃除



合唱練習：朝の時間

新チームで臨む「那珂・太子地区新人戦（9/24(水)～）」

9/17(水)に体育館で新人戦壮行会が行われ、各部活動から試合に臨む決意が力強く述べられました。

新チームになってから初めての大きな大会です。新人戦では、雑念にとらわれずに、最後まで粘り強い気持ちをもって、目の前の一つ一つのプレーに全力で取り組んでほしいと思います。今まで積み重ねてきた自分自身の努力や仲間を信じ、コミュニケーション・声かけにより、チームの心・気持ちを一つにしたいです。もてる力を出し切れることを願っています。



東海村平和大使派遣 8/5(火)～8/7(木) 平和大使報告会 8/20(水)、9/1(月)

村内の小・中学生からなる第13回平和大使として、本校からは3名(1年：さん、2年：さん、さん)が参加しました。この事業は、広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式への参列をメインとした平和学習です。8月20日には東海村産業・情報プラザで、9月1日には本校で報告会を行いました。どちらの報告会でも、2泊3日の活動で得た学びや体験、平和への思い等について、「日常を大切にする」「平和を願い続けていく」「伝えていく」「行動していく」「経験を成長につなげていく」ことの大切さなどを、感想を交えて力強く報告することができました。



スクールロイヤーさんから学ぶ会 1年 9/10 (水)

弁護士の先生方から、「人権が守られている状況（一人ひとりの安心、自信、自由が尊重されること）がいかに大切なこと」であるかについて話を聞き、人権尊重への意識を高めることができました。

特に、いじめの未然防止のため、相手の立場になって考えることの大切さや課題を一つ一つ解決していく方法などについて重点的に考えました。また、具体的な場面を想定しながら、それぞれの人が集団の中でおかれた立場から、自分だったらその状況下で何ができるかを考えることによって、自分事として考えを深める場を設定しました。生徒たちは、ワークシートにメモを取りながら、終始真剣な表情で学びました。



ライフデザインセミナー 2年 9/11 (木)

講師4名の先生方により、生徒自身の「進学や就職、結婚や子育て、キャリア形成など、長期にわたる人生設計」を考える一助となるよう実施しました。授業を通して、「やりたいことの見つけ方」や「チャンスを訪れやすくするための行動」、「今の環境や境遇の中で将来への見通しをもちつつ、ベストを尽くして対応することの大切さ」などを学ぶことができました。生徒たちは、ワークシート「これからの自分～思い描く未来年表～」にシールを貼りながら、自身の人生設計について真剣に考えました。



学習のようす (左から、3年(理科)、2年(音楽)、1年(体育)、2年(英語)、3年(国語))



生徒たちが「挑戦する楽しさ」「やり遂げる喜び」を実感できるよう、安心して学べる環境と互いに支え合える温かな関係づくりを重視して、日々の授業を展開しています。今後も、基礎・基本の定着、個に応じた学び、仲間と協働する学びを重視していきます。

第42回東海やったん祭 9/15 (月)

次代の地域社会の担い手である青少年の連帯感を深めるため、やったん祭が毎年開催されています。受付の仕事（スタンプラリー券・参加賞の配付、誘導等）、飲食スペースの清掃、本部の手伝い、出店ブースでの接客など、多くの生徒がボランティアとして参加しました。自らの役割を自覚して、歴史と未来の交流館に訪れた来場者の方々と、生き生きと交流していました。



＜休日の部活動の地域展開について＞

先週、「地域クラブ活動連絡会」が開かれ、部活動における地域展開についての協議が行われました。令和8年度から、「ソフトテニス部、野球部、サッカー部、女子バレーボール部」で実施できるよう、詳細な開始時期や実施方法等について、今後、地域の指導者や関係各所による協議等を経て決定される予定です。

＜日課表の一部変更について＞

これまでと同等の教育活動における質・効果の維持と時数確保を図りながら、後期から木曜日の日課を5時間授業に変更します。朝の「MINAMIタイム」の充実と学級活動及び総合的な学習の時間の内容の見直し、放課後の「家庭学習・自主活動」の時間の確保等を通して、生徒自ら日常的に見通しをもって学習や活動に取り組めるよう支援してまいります。新しい時間割表につきましては、今後お知らせいたします。木曜日の日課変更につきましてご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。